

渡航予定者を対象に
襲撃時など対策訓練

オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルは2023



負傷した際の止血法なども
学んだ（オリコンサルグロ
ーバル提供）

年12月18日、東京都新宿区の本社で渡航予定者を対象に襲撃時などを想定した「安全対策実地訓練」を行った。訓練では自衛隊経験のある下温湯康裕安全管理室長が講師を務め、座学と実地訓練を組み合わせて実施。社員12人が参加した。

訓練では自分の身を自分で守るために必要な知識を身に付けようと、強盗・爆発・銃撃遭遇時の対応要領、刃物襲撃の実演・実技、止血法や患者搬送などについて、実践を交えて学んだ。同社は海外で活動する社員や関係者の生命と財産の安全を確保する目的で、社長直轄の安全管理室を設置し、テロ、自然災害、紛争、パンデミック（世界的大流行）、犯罪・暴動などのリスクに対応している。安全管理に関するセミナーは安全管理室の活動の一環で定期的に実施しており、海外渡航する社員には必ず1回以上の受講を義務付けている。